



市政記者各位

平成31年4月25日
道路下水道局下水道経営企画課

ミャンマー・ヤンゴン市の浸水被害軽減に向けた 技術協力が新たなステージへ！



福岡市道路下水道局では、これまで培った技術やノウハウを活かし、独立行政法人国際協力機構（JICA）の「草の根技術協力事業」の採択を受け、平成28年度から昨年度までの3年間、ミャンマー・ヤンゴン市の浸水被害軽減に向け、浸水対策計画の策定等に関する技術協力を実施してきました。

さらに、今年度からは、**技術協力を次のステージへ**進め、水路等の建設や維持管理の技術を指導します。この事業は「**草の根技術協力事業**」の**2期目の採択**を受け実施するもので、活動を通じて地場企業等のビジネス機会の創出にも取り組んでいきます。

【新たに取り組む技術協力の概要】

事業名：ヤンゴン市 浸水防除能力向上プロジェクト

目標：ヤンゴン市において、雨水排水機能の改善が適切に実施される。

事業期間：令和元年11月～令和4年10月の3年間（予定）

事業費：約4,000万円

活動内容：ヤンゴン市への技術者の派遣、福岡市におけるヤンゴン市技術者の研修

（注）今後、相手国との協議により、内容が変わる可能性があります。

【技術協力の背景】

平成26年5月にヤンゴン市と締結した「まちづくり協力・支援に関する覚書」に基づく交流の中で、ヤンゴン市から浸水対策に関する技術協力について要望を受け、平成28年度から様々な取り組みを進めています。



【事業によりもたらされる効果】

- ・ヤンゴン市職員の技術力が向上を支援し、職員自らが効果的な浸水対策を実施することにより、浸水被害の軽減を目指します。
- ・ヤンゴン市との関係を強化するとともに、下水道分野における地場企業等へビジネス機会を提供します。
- ・技術協力を通じ、福岡市下水道技術者の人材育成を図ります。



これまでの取り組みの様子

※JICA 草の根技術協力事業

国際協力の意思を持つ日本のNGO、大学、地方自治体及び公益法人等の団体による、開発途上国の地域住民を対象とした協力活動を、JICAが政府開発援助（ODA）の一環として、促進し助長することを目的に実施する事業

【お問い合わせ先】

道路下水道局総務部下水道経営企画課

担当：山口、平田

電話：092-711-4613（内線3117）

FAX：092-733-5596